



大分市と大分空港を結ぶ、  
ホバークラフト3隻を  
豊後の3賢にたとえ  
1隻目を三浦梅園から  
「Baien(パイエン)」と命名。

読んで学ぶ三浦梅園のすごさ！

三浦梅園から、生きる力や喜び、人が支え合う大切さを学んでほしいという願いを込め令和4年3月に「マンガふるさとの偉人三浦梅園」を発行しました。

ふるさと国東の先人の生き方、先人を育んだ風土、そして三浦梅園自身の功績などを学べる一冊になっています。市内4館の図書館に置いてありますので、ぜひ読んで三浦梅園について学んでください。電子書籍も市ホームページからご覧になれます。



「マンガふるさとの偉人三浦梅園」

著者 アキヨシカズタカ  
発行 国東市教育委員会

偉人の継承活動



「三浦梅園生誕300年記念イベント」に先立ち、安岐総合支所庁舎前に設置されている三浦梅園像のメンテナンスを行いました。



地元安岐町の偉人「三浦梅園」の考え方や功績などを大分県立先哲史料館の先生から学ぶ安岐中央小学校6年生の児童たち。

令和5年度三浦梅園生誕300年記念

天地万物にコトワリ有り!!

講演会

— 梅園先生からのメッセージ —

三浦梅園生誕300年にあたり、特別授業として地域の子もたちによる発表と、若い世代に向けた講演会を開催します。

日時 10月13日(金)  
午前9時開会(午前8時30分受付)

場所 安岐中央公民館ホール

料金 無料

企画展

— 梅園先生の足跡をたどる —

日時 9月30日(土)~12月3日(日)  
午前9時~午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

場所 国東市歴史体験学習館

料金 無料 ※別途通常の入館料が必要  
(入館料) 大人 200円/小人 100円  
※団体割引あり



特集 生誕300年  
故郷の偉人

三浦梅園先生

図文化財課 ☎72-2677



国指定重要文化財  
三浦梅園遺稿  
三浦梅園肖像〔個人蔵〕

天地の真理を探究した哲学者

三浦梅園は本名を三浦晋、または安貞といい、1723年(享保8年)、現在の安岐町富清に生まれました。少年の頃から人々が「当たり前」としてきた自然の現象に疑問を持っており、家業の医師を継ぎながら、独学で疑問を解き明かそうと努力し、ついに「条理学」といわれる学問を作りあげました。そして、「玄語」「贅語」「敢語」(梅園三語)のほか、多くの書物を著しました。

三浦梅園の学問は、哲学・科学・政治経済学・教育学・文学・医学など幅広い分野におよんでいます。

現代に生きる三浦梅園の学問

三浦梅園はどうしたらよい政治ができて人々の暮らしを幸せにできるかを真剣に考えていました。『丙午封事』という書物で、農民の暮らしを支えることが政治の要点であるということや、『働原』という書物で本当の富(豊かさ)はお金ではなく人々が働いて作り出すもの(米や生活必需品)なのだを教えたりしています。

自然を正しく知り、その中での人々の幸福を願う三浦梅園の考え方は、今の私たちの社会にも生かすことができるのではないのでしょうか。

三浦梅園は1789年(寛政元年)旧暦3月14日に67歳の生涯を終えました。旧宅は今も昔のままに保存され、国東市三浦梅園資料館には多くの遺稿や遺品が保管・展示されています。(4・5ページで紹介)

CONTENTS 目次

- 2 特集 生誕300年故郷の偉人 三浦梅園先生
- 6 令和4年度 国東市の決算
- 10 市からのお知らせ
- 12 くにさき情報ナビ
- 16 健康 週一元気アップ教室/私の達人な秘訣! / くにさき国保だより
- 17 子育て 子育てカレンダー/私の宝物/ひだまり
- 18 相談 休日当番医/休日歯科当番医
- 19 くにさきわくわくコラム/わたしの仕事
- 20 人権シリーズ/教育の里あらかると
- 21 図書館つうしん
- 22 まちの話題TOPICS
- 24 夏祭りダイジェスト第2弾
- 26 お誕生おめでとう/お悔やみ申し上げます/ひとのうごき/表紙のはなし
- 27 週末、どこ行く? / SDGs